

## 「2019 最新中国医療情報シンポジウム」 VER2.3

前略

2019年10月吉日

中国の医療状況・医薬品行政につきまして、大きな変化が進行中です。  
特に小児科の医薬品不足が問題となっておりますが、今回は中国の小児安全使用分会秘書長の許馨文さんより、現在の中国での医薬品の不足状況と、今年の薬事法改正をめぐり最新の状況をご紹介します、国立成育研究センターと北京児童病院の先生方より小児感染症治療の実際などのお話を聞けるシンポジウムを下記のように開催することになりました。  
最新の中国事情のご理解と、情報交換の会を設営しております。皆様のご参加お待ちしております。  
敬具

### 記

主催 : 中国医薬新聞情報協会・小児用医薬品安全使用分会  
協力 : 小児用医薬品安全使用分会日本事務総長 株式会社昂コミュニケーション  
場所 : TKP 品川カンファレンスセンター 6B 品川高輪口徒歩1分  
日時 : 2019年11月8日(金曜日) 開場 13:30 シンポジウム開始 14:00  
会費 : シンポジウム参加費 1名 8,000円(税抜き) 当日登録 10,000円  
シンポジウム・情報交換会参加費 1名 15,000円(税抜き) 当日登録 17,000円

参加者 : 中国から北京児童病院・北京児童研究所・中国製薬企業など20名程度の参加予定。  
日本の医療機関、製薬 医療機器会社 20社程度 予想 50名程度

### \*\*\*\*\*プログラム\*\*\*\*\*

13:30 開場

14:00~14:40 中国医薬品最新状況報告

1. 中国小児用薬品に関するチャンスと挑戦 小児用医薬品安全使用分会 許馨文  
中国の医薬品市場 小児医薬品市場の成長 中国で要望の医薬品  
医薬品申請の実際

14:40~18:00

2. 中国小児用抗菌製剤使用状況 北京児童病院呼吸器科主任 申 昆玲先生
3. 日本小児抗生物質の使用状況 国立成育医療センター 宮入 烈先生
4. 中国小児用抗菌製剤使用基準 北京児童研究所所長 楊 健先生
5. 小児用薬剤の望まれる姿 明治薬科大学教授 石川 洋一先生
6. 中国の小児科感染症治療の実際 北京児童病院内科主任 曹 玲先生
7. 中国医薬品事業成功への道 株式会社盛本医薬社長 盛本 修司先生  
医薬品剤形、原材料、装置、新技術紹介ビジネスパートナー有力な協業先候補  
市場調査、専門家との交流、賦形剤、原材料、医薬品登録の紹介など

18:00~21:00

名刺交換・情報交流会

今回は企業の情報交換の為に企業様壁展示スペースとテーブル(有料)をご用意します。

会場情報

TKP 品川カンファレンスセンター 6B 品川駅高輪口徒歩1分

東京都港区高輪3丁目26番33号 電話 : 03-5793-3571

本シンポジウムご参加は、別紙にご記入の上 E-MAIL にてお申込みください。

ご質問・お問い合わせは E-mail [tk@subaru7.jp](mailto:tk@subaru7.jp)、携帯電話にて受け付けます。

